

令和元年 9 月～

「睡眠薬の整理に関する専門外来(睡眠薬ポリファーマシー外来)」 開設のお知らせ

いつも大変お世話になっております。

令和元年 9 月より、岡山大学病院精神科リエゾンチームでは「睡眠薬の整理に関する専門外来」(通称：睡眠薬ポリファーマシー外来)を新規開設いたします(毎週木曜 16 時～)。

この外来の目的は、不眠などのためにベンゾジアゼピン系薬剤を(原則として)3 種類以上長期内服している患者さんに対して、減量や中止、または他の薬剤への変更などの方法をも具体的にご提案することです。また、患者さんの個別性を考慮した、適切な睡眠衛生指導などもあわせて行います。

既にご存じのように、近年ベンゾジアゼピン系薬剤の多剤・長期内服による種々の副作用が大きな社会問題となっており、厚生労働省から複数の減算措置などが規定されています。ただし、既に多剤・長期内服している患者さんに対して、どの薬剤からどのように減量するべきかの判断に困っているというお声を多数いただいております。

そこで、このたび専門外来を立ち上げ、岡山大学病院精神科リエゾンチームの高い専門性(精神科専門医、精神科専門薬剤師、認知症認定看護師、公認心理師)を活用し、適切かつ具体的な減量・中止・変更方法について、患者さんおよびかかりつけ医の先生方にフィードバックをさせていただきたく存じます(原則 1 回のみの診察となりますことをご了承下さい)。

また、診察させていただいてから約 3 ヶ月後に調査票を FAX させていただきますので、ご協力のほど宜しくお願いします。

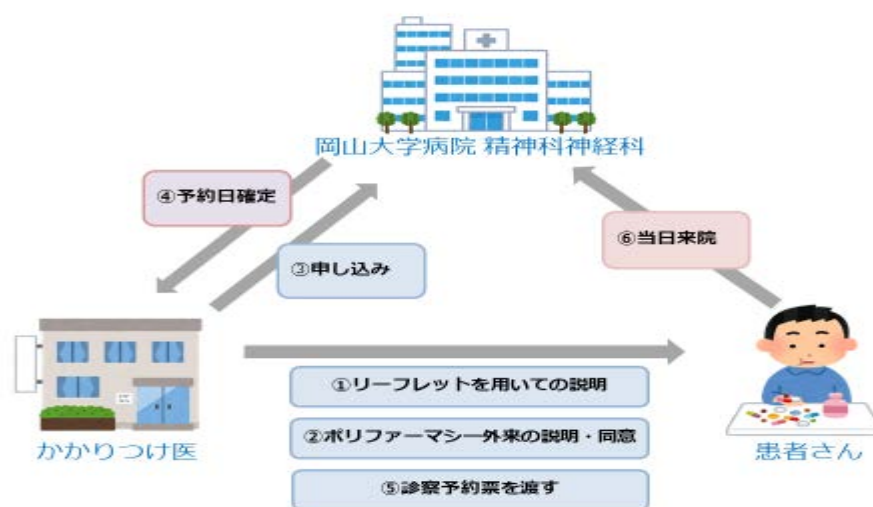
次頁が当専門外来へのご紹介の流れになります。

何卒よろしく願いいたします。

岡山大学病院精神科神経科
岡山大学病院精神科リエゾンチーム

○ A～D のすべてを満たす患者様をご紹介下さい。

- A. 不眠などのためにベンゾジアゼピン系薬剤を(原則として)3種類以上長期内服している
- B. かかりつけの精神科がない
- C. 医師よりベンゾジアゼピン系薬剤の減量・中止・変更についてリーフレットで説明を受け、当専門外来受診(1回のみであることを含めて)の同意が得られている
- D. 診察してから約3ヶ月後のアンケート調査(ご自宅に郵送)にご協力いただける



○ ご紹介の手順は以下の通りです。

- ①患者様に、青色リーフレット「この機会に睡眠薬を一緒に見直してみませんか？」を用いてベンゾジアゼピン系薬剤の減量の必要性について説明
- ②睡眠薬ポリファーマシー外来について説明し、同意を得る
- ③お申し込み
 1. 「睡眠薬ポリファーマシー外来紹介シート」「問診票」を以下 HP からダウンロードして下さい。
 2. 「睡眠薬ポリファーマシー外来紹介シート」をご記入いただき、FAXでお送り下さい。
 3. 「問診票」は患者さんにお渡しの上、診察当日ご持参いただくようお願い下さい。
- ④予約日確定(決まり次第、診察予約票を貴院まで FAX させていただきます)
- ⑤患者様に診察予約票を渡す(当日または次回受診日などにお渡し下さい)

ダウンロード先：岡山大学大学院精神神経病態学教室 HP>診療について>専門外来
当教室 HP は (<http://psychiatry.ccsv.okayama-u.ac.jp/>) をご参照ください。

ご連絡先：岡山大学病院精神科神経科外来 TEL：086-235-7935/FAX：086-235-6941

*ご不明の点などは、岡山大学病院精神科外来までお電話下さい(お問い合わせ時間：平日 13時-17時)

*約3ヶ月後に調査票を FAX いたしますので、ご協力のほど宜しくお願いします